

香取遺産

Vol.120

岩ヶ崎城跡
未完の城

生涯学習課 ☎(50)1224



▲岩ヶ崎城跡（市役所屋上から）

天正18年（1590）、豊臣秀吉による小田原城攻めで北条氏が滅亡すると、当地域を治めていた国分氏は、徳川家康の関東覇権に際し、さして戦うことなく大崎城を明け渡しました。大崎城には、矢作領四万石を与えられた鳥居元忠が入城し、岩ヶ崎城の築城に着手します。元忠は、家康の忠実な家臣として知られる武将です。家康と元忠は、幼少時代を北条氏の人質として過ごします。元忠は、その後も家康に従い、元龜元年（1570）の姉川の戦いから天正18年に武州岩槻城を落とすまで、幾多の戦功をあげています。矢作領四万石は、その褒美と言えます。しかし、家康には別に、元忠を配することで常陸の佐竹氏を牽制する意図がありました。元忠もそのことは承知していたとみるべきでしょう。

元忠が築城に選んだ場所は、利根川を望む独立丘陵で、常陸二国を見渡す要衝の地です。城跡の西側から北側、東側は崖面で、防衛性にも優れています。ところが、元忠は、慶長5年（1600）に京都の伏見城で戦死してしまいます。遺領は、第二子忠政が継ぎましたが、同年に陸奥磐城へ国替えとなり、城は未完のまま廃城になったと伝わります。城跡に残る小字には、中央に「城之内」「城山」、その西側に「堀之内」、南側に「唐堀」、城の正面を示す「大手」と続き、城の概要は読み取れそうです。築城着手から十数年、どの程度まで完成していたのでしょうか。そして、家康の意図をくむ元忠は、どのような城の完成図を描いていたのでしょうか。元忠にとって、岩ヶ崎城が未完の城で終わったことは、心残りであったと思います。

香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

小きざみに尾羽ふるはせ尉鷲寒のもどりの朝を木伝ふ 長嶋 理子（高萩）

評 尉鷲は北から渡来する冬鳥で、畑や明るい林等に見られる。雀ほどで黒い翼に白斑があるので見分け易い。頭を下げ尾を上下に細かく振る習性を捉えた観察の行き届いた格調の高い作品となった。

橘のほのかに匂ふ神苑に乙女の胸ゆ矢は放たれつ 嶋田 武夫（下飯田）

引き揚げの折に買いたる古時計ねじを巻くたび今も健全 細野 しけ（仁良）

曾孫らに食べさせたくて筍を背負い行く娘の後姿見送る 伊藤 こと（小見川）

こまごまと玩具組む指しなやかに曾孫はわれの不器用に似ず 高岡 なを（富田）

女には学など無用と嫁がされ耐へし想ひを今歌に詠む 菅谷 ふさ（久保）

文芸

作品募集

はがき一枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分（12月10日締切）を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

八木 ひろし選

早苗はや風を捉えてをりにけり 宮本 かつ子（大島）

評 苗代から田へ移し替える頃の幼い苗に、風を捉えるとの表現でその健気さ、逞しさを作者は感じ取り、植田、青田、そして稔りの秋へと思いを運ぶ。無駄な説明を省き、言い得て妙。

富士仰ぐ湖畔の宿のつつじ燃ゆ 本宮 みつ（小見川）

軒先に幸せ運ぶ初燕 森川 哲男（木内）

今は亡き友と登りし桜坂 越川 糸子（山倉）

傘さしてよりあでやかな牡丹苑 諏訪 延子（白井）

喜寿と成り曾孫に祝う鯉幟 小松原 忠（府馬）

今月の納期限

6月30日(木)

市県民税 (第1期)

今月の休日納税相談日

6月26日(日)

編集後記

今回は、フレンドリータウンデイズ「香取市の日」の取材を行いました。カシマサッカースタジアムに行くのは、20数年前に親に連れられて始まったばかりのJリーグの試合を見に行つて以来、久しぶりのことです。サッカーのルールもよく分からなかった私がかすかに覚えていたのは、ピッチがとても大きく感じたことでした。大人になり、ピッチ脇に足を踏み入れると、当時、感じた大きさからはだいぶ小さく感じました。ピッチ上を駆け回っているスポーツ少年団の子どもたちは、昔の私と同じようにピッチの広大さを感じているのかなと、ふと昔を思い出した取材でした。

第120回水郷おみがわ花火大会

メッセージ付き花火募集

商工観光課 ☎(50)1212

8月1日(月)に開催される「第120回水郷おみがわ花火大会」では、メッセージ付き花火を募集しています。「結婚記念」「合格祈願」などの思いを込め、夏の夜空に大輪の華を咲かせてみませんか。

■対象 個人・グループ(営利目的は不可)

■協賛金 10,000円～

■内容 50文字以内の簡潔なメッセージ(市販の音源の使用はできません)

■申込 7月4日(月)までに商工観光課

花火大会は観覧席で

香取市商工会 ☎(82)3307

眼前に打ち上げられる数千発の花火を観覧席で楽しみませんか。

■協賛金 16,000円(6人用)

■申込 7月1日(金)から香取市商工会



広報かとり

平成28年(2016)6月15日号 No.246

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
http://www.city.katori.lg.jp